

議会報告会アンケート ご意見・ご感想欄への記載内容 ～原文のまま掲載しています～

No.はアンケート集計上の整理番号です

No.1 調布市（布田）男性（40代）

- ・今回は3回目の開催ということですが、毎回改善されている点があり、議員の皆様の積極性を感じます。
- ・各委員会の説明については、パワーポイントの作成などそれぞれ工夫されていて見やすかったと思います。
- ・議会の役割を考えると、もう少し議論のあったテーマについて絞った中で、理事者側とどのようなやりとりがあったのか深ぼりしながらご説明いただいてもいいかと思いました。
- ・委員会の録画画像をダイジェストで紹介いただくこともいいかと思いました。

No.2 調布市（上石原）男性（50代）

- ・おつかれさまでした。今後とも議会運営内容についてご報告いただければ幸いです。市民として期待しております。

No.3 調布市（富士見町）男性（60代）

- ・地域福祉センターについて 災害がおきた時、どういう風に対応するか。例えば、トイレの利用等の増設等

No.4 調布市（ ）男性（60代）

- ・設問③-C にも少し書きましたが、「主たる虐待者」の84%が実母であるというデータを、いわば「裸のまま」掲載するのは、いかがなものか。
「実父」が「主たる虐待者」でなくとも、たとえば育児放棄によって、母親に重い負担をかけて、実は「虐待」の重要な背景になっていることがありうる。
その他、背景にある事情をふまえないデータの提示は危険だと思います。

No.5 市外（ 稲城市 ）男性（70代）

- ・各委員会の報告だけでなく、結論が出る迄に、委員の質問等、方針をめぐる素直なところがあったいいと思いました。それによって、方針をめぐる各委員会のもう一つ知りたい事が大事だと思います。7人の委員構成が殆んどですが、4：3で議決されるということは、3人の方の意見が、市民にとっては大事なケースもあります。民主的とはいえ、多数決で議案を決めるのは、一面民主的ではないケースもあります。何がその都度問題、課題であったのか、市民にそういう情報もお願いします。

No.6 調布市（ ）男性（70代）

- 1, 戦争法の制定、成立を促すような市議会決議はもってのほかである。平和都市宣言との大きな矛盾がある。集団的自衛権の行使は戦争の遂行そのものであるにもかかわらず、戦争はしない平和法だなどと主張する議員がいるのはおどろくべきことだ。

2, 貧困化が大変な勢いですすんでいる。低所得者の実態をしっかり把握して、市当局とともに、市民が豊かに生活できる施策、政治的判断が必要である。社会保険税（料）の負担が大きく、住居費が高いことも生活をひどく圧迫している。

改善策を立てられるよう希望する。

No.7 調布市（ ）男性（70代）

・時間の制約はさげられませんが、市民の声を聞き、それにこたえるという工夫を深められたことがたいへんよかったです。

各議員との対角線的な討論もできるように、さらに工夫を深めていただきたい。

ありがとうございました。

No.8 調布市（つつじヶ丘）女性（40代）

・今後もこの様な報告会があると良いと思います。

会派が違う中で議会としてまとまってやろうと思うことがこの様な報告会だけでなく、調布市が良くなるみんなでもっと考えて頂きたいです。会計が全体でどうなっているかなど、又、これからの調布の人口がどうなり、どう発展させて行けば良いのかをみんなで（市民もまき込んで）考えて頂きたいです。政治は多数だよなんて言わないでほしいのと終了時に おいだす様なことはしないでほしいです。

No.9 調布市（ ）女性（50代）

・自分の答えたい質問には答えるが、答えたくない不都合な質問には野次をとばし、「個別に答える必要ない」などと言う。〇〇議員の態度は不適切。せっかく委員長・副委員長が市民の前に並んでいるのだから、関連の質問には、議長ではなく直接答えてほしいと思います。

No.10 調布市（染地）女性（50代）

・報告会の開催お疲れ様でした。3回と回を重ね議員の皆さんの説明、時間配分など、だんだん良くなっているのを感じます。それに伴って、市民の皆さんの質問のレベルが上がりより市民にとってわかりやすい議会の開かれた審議をを求めるなど、こうした市民の方々の成長に果たす役割が議会にもあると思いました。市民の声を聞くことで、さらに議会・議員も自らのあり方を見なおすことを進めて行って頂きたいと思います。一人で答えられていた議員さんは大変だったと思いますが、笑顔もあって、親しみやすく、和やかなふんい気作りに好感が持てました。一方、一人の議員に意見を求める質問が出された時、前にいる議員の方が、とても恐ろしい顔で、スゴミのある声で、いわゆるヤジを飛ばしていたのは、まったくの逆効果でした。議会全体の質を落とすと思いますので、できれば、やめて頂きたいと思いました。意見があればはっきりと言っていたきたいです。しかし、市民にとって議会が身近になる機会ですので、ぜひ今後も進めて行って下さい。ぜひ皆さん頑張ってください。

No.11 調布市（ ）女性（60代）

・開催にあたって、手間、暇がかかることはわかりますが、このような場を是非続けて下さい。

議員、市民双方にとって必要です。

No.1 2 調布市（富士見町）女性（40代）

- ・代表する側もされる側も、代表ということについて考える良い機会だと思います。

No.1 3 調布市（染地3丁目）女性（70代）

- ・今回初めて参加しましたが、私達が選んだ議員さんがそれぞれの委員会の中でがんばってやって下さる事が良くわかり良かったです。

No.1 4 調布市（柴崎2丁目）女性（ ）

- ・要望「議会報告会を各議会終了後、毎回（年4回）開催してほしい」
当日、報告会で発言いたしましたが、十分説明ができませんでしたので 補足させていただきます。今回のような準備に時間がかかるようなものばかりではなく、報告会というよりは、市民との懇談会のような形のものを開いていただきたいと思います。
用意する資料等も最小限にし、実質的に話し合い意見交換の場となればと考えます。
どうぞよろしくご配慮下さい。

No.1 5 調布市（入間町）男性（ ）

- ・全体としてよかったと思います。お疲れ様でした。一定の改善（多少の時間配分の変更）もよい。今後、年2回開催にも期待する。市民と議会がより多く対話する機会を増やすべきである。工夫次第である。4委員会にわかれて、意見交換するやりかたもあろう。今回のような委員会報告をわかりやすく「議会だより」に載せると、報告会の準備も少なくてすむし、「議会だより」ももっと読まれるようになろう。
- ・配布資料をホームページで公開して下さい。
- ・会場でだされた市民意見はどれも貴重なものだったと思った。中には厳しい意見もあったと思うが、是非それを生かしてほしい。また、広く市民が共有できるように「議会だより」に載せてください。
- ・各委員会報告は、トピックス的に2～3の項目を取り上げるしかないだろうが、全体として重要課題がなにか、それをとりあげているということを明確にしてほしい。また、その項目の背景にもひとこと触れてほしい。例えば、児童虐待防止対策は対症療法ではないか？おおもとの原因は何か（母子家庭の貧困など）を探らないといけないのではないか？
- ・総務委員会報告のなかの、調布の震度5弱の風評被害の話、特に平均値を出すなどは考え方が間違っている。平均値表示をしていると、実際に被害が出た時に、それこそ「偽装表示」といわれ、イメージダウンになる。「避難勧告は空振りを恐れず」と方向が逆。最初に最悪地を示すこと、悪い情報こそ明らかにすべきであり、できれば、全体の情報を知り、それをもとに必要な対策を施すことが正しいアプローチである。地盤の状況で市域で揺れが違って来るが(添付)、どこがどの程度危険か、安全かを知らすことが重要である。多くの地震計を設置しなくとも、ガスの停止の有無の調査で地域ごとのある程度の震度のばらつきがわかるのではないか。調布のメーは、ひと（市民や議員）でもきまることも銘記すべきだ。その例が、最後の方で

若い母親の意見（そんな町に住んでしまっているのか）から読みとれるように、安保法制の意見書の方がよほど調布にはマイナスイメージではないか？ 以上
